



足立区教育委員会では S D G s 教育を推進しています。

足立区立梅島小学校

取組, 1 人権・道徳教育の推進



・本校教育目標「なかよく助け合う子ども」の実現に向け、人権教育全体計画・道徳教育全体計画に基づき、全教育活動を通して道徳教育の充実を図り、自他を大切にする人権尊重の精神と態度を育成する。



・「足立区いじめ防止基本方針」及び「足立区立梅島小学校いじめ防止基本方針」に基づき、「いじめは絶対ゆるさない」という価値観に立ち、全教員でいじめの未然防止・早期解消を図る。

取組, 2 特別支援教育の充実



・学校生活で不安や悩みを抱えている児童のサインを見逃さない。SC、保護者、家庭支援センターなど関係諸機関と連携を密に行う。また、ケース会議を開き、学校全体で対応を協議し、不登校の早期解決を図る。



・特別支援教育を充実させるために、個別支援委員会を中心に学校生活支援シートや個別指導計画などを作成し、教職員が教育相談全体を通じて情報を共有し計画的・組織的な指導を行い、個に応じた指導を行う。

取組, 3 健康の増進・体力の向上



・本校教育目標「元気でじょうぶな子ども」の実現のため、体育指導や体育的行事の充実、各種調査結果を活用した目標の設定を行い、すべての児童の体力の向上を目指し、運動経験の充実を図る。



・「足立区マイベストプログラム」を活用し、体力・健康に対する意識を高める。また、体育集会や運動の日常化に向けた中休みの取組を実施し、投力向上を図る。

取組, 4 持続可能な社会を形成する児童の育成



・教科横断的に、発達段階に応じた指導の積み重ねを行い、S D G s の担い手としての意識を高めていく。自然や教育など身近な問題を自身の課題ととらえ、各教科の指導においてもグローバルな視点をもつことができるよう学習計画を立てる。



・「学校2020レガシー」(オリンピック・パラリンピック教育)を推進し、人とかかわり・つながりや国際理解を深めるとともに、スポーツに親しむ態度や、自己の目標を実現しようとする意欲を育む。